

『京都 知恵と力の博覧会 ～発信！京の底から～ 』（仮称）及び 『K Y O T O 地球環境の殿堂』（仮称）について

平成 2 1 年 1 月 2 8 日

京 都 府
京 都 市
京都商工会議所

この度、京都府、京都市及び京都商工会議所が連携・共同し、次の事業を平成 2 1 年度に新たに実施していくことで合意をしましたので、お知らせします。

1 『京都 知恵と力の博覧会 ～発信！京の底から～ 』（仮称）の概要

◆趣 旨

経済・雇用情勢が世界的に急速に悪化する中で、日本を代表する京都の「知恵」と「力」を改めて内外にアピールすることで、元気な京都づくり、日本づくりにつなげることをとする。

◆事業内容

京都産業の持つ優れた技術・製品や京都を代表する文化・芸術、洗練された食・もてなし等を多くの人々に楽しんでもらう博覧会を、京都企業等の協力も得ながら開催する。

(1)実施時期

平成 2 1 年 1 0 月～1 2 月のうちの、2～3 週間程度

(2)実施場所等

京都市域を中心に、各参加事業所・施設等をパビリオンと位置付け、実施。

※公開スポット目標：5 0 0 箇所

【想定事例】

- ・ 京都企業の工場、工房、研究所等の一般公開
 - ※製品・技術の展示、技術の実演、体験教室等
- ・ 企業ミュージアム（企業所有の美術品等）の特別公開
- ・ 町家ミュージアム等の紹介、町家での伝統文化体験
- ・ 京の食めぐり、京料理セミナー
- ・ 旅館・料理店・商店街・小売店等の協賛割引の実施
- ・ 神社仏閣、庭園等の特別公開
- ・ 文化・芸術イベントの実施
- ・ まち歩き観光コースの紹介 等

(3)実施体制

京都府、京都市、京都商工会議所が連携・共同し、また、観光関係団体の参画も得ながら、実行委員会を今春に設立予定。

- ◆その他
- ・ 「第 2 6 回伝統的工芸品月間国民会議全国大会」及び「古典の日」の取組とも一体的に実施。
 - ・ 事業内容や必要な経費等については、今後、京都府、京都市及び京都商工会議所で調整。

担 当

【「京都 知恵と力の博覧会」（仮称）関係】

京都府 商工労働観光部 産業労働総務課（瀧山参事）

TEL: 0 7 5 - 4 1 4 - 4 8 2 5

京都市 産業観光局 商工部 経済企画課（松村課長）

TEL: 0 7 5 - 2 2 2 - 3 3 2 2

京都商工会議所 企画室 （日野次長）

TEL: 0 7 5 - 2 1 2 - 6 4 0 1

2 『KYOTO地球環境の殿堂』（仮称）設立構想の概要

◆ 目 的

「京都議定書」発効5周年を記念して、世界で環境に著しく貢献した方々の功績を讃えて顕彰を行い、併せて地球環境に関するメッセージを京都から広く発信する。

◆ 内 容

- (1) 地球環境の保全、地球温暖化対策に著しく貢献した者の顕彰
- (2) 殿堂の設立
 - ・京都市内に設置（国立京都国際会館を想定）
 - ・肖像レリーフとその業績の展示（京都の工芸品で製作）
 - ・京都を訪れた世界の首脳の問題に対する誓い、メッセージ、署名等の展示
- (3) 毎年2月16日「京都議定書発効の日」に、殿堂入りする方数人を公表

◆ 推進体制

「KYOTO地球環境の殿堂」（仮称）設立推進委員会の設置

＜構成＞ 国（環境省）、京都府、京都市、京都商工会議所、総合地球環境学研究所、
国立京都国際会館等
（事務局は京都府、京都市、総合地球環境学研究所で対応）

◆ 当面のスケジュール

21年5月 「KYOTO地球環境の殿堂」（仮称）設立推進委員会の設置

- ・選考基準
- ・殿堂設計
- ～
- ・設置場所
- ・選考委員会設置、運営
- ・オープニング企画等

22年2月 「KYOTO地球環境の殿堂」（仮称）のオープニング

◆ その他

- ・殿堂入りした方による記念講演、レセプション等の開催も検討
- ・事業内容や経費等については、今後調整

＜殿堂イメージ例＞



担 当

【「KYOTO地球環境の殿堂」（仮称）設立構想関係】

京都府 文化環境部 地球温暖化対策課（奥谷課長）

TEL: 075-414-4701

京都市 総合企画局 地球温暖化対策室（高畑担当課長）

TEL: 075-211-9281

京都商工会議所 企画室（日野次長）

TEL: 075-212-6401